

さいたま市インフルエンザ情報（速報）

2008-2009 年シーズン、第 25 週（6 月 15 日～6 月 21 日）

★ 新型インフルエンザ(A/H1N1)の届出が6件ありました

I. 新型インフルエンザ患者発生状況

第 25 週に、市内で初めて新型インフルエンザ(A/H1N1)の届出がありました。届出内訳は、患者 5 人、疑似症患者 1 人(swH1 ウイルス PCR 検査陰性)の合計 6 人です。患者の年齢は、0～4 歳が 2 人、30 歳代が 3 人でした(疑似症患者を除く)。

また、第 26 週にも 20 歳代の患者 1 人の報告があります。市内の新型インフルエンザ患者の発生状況は、さいたま市感染症情報センターホームページに掲載し、随時更新しています。

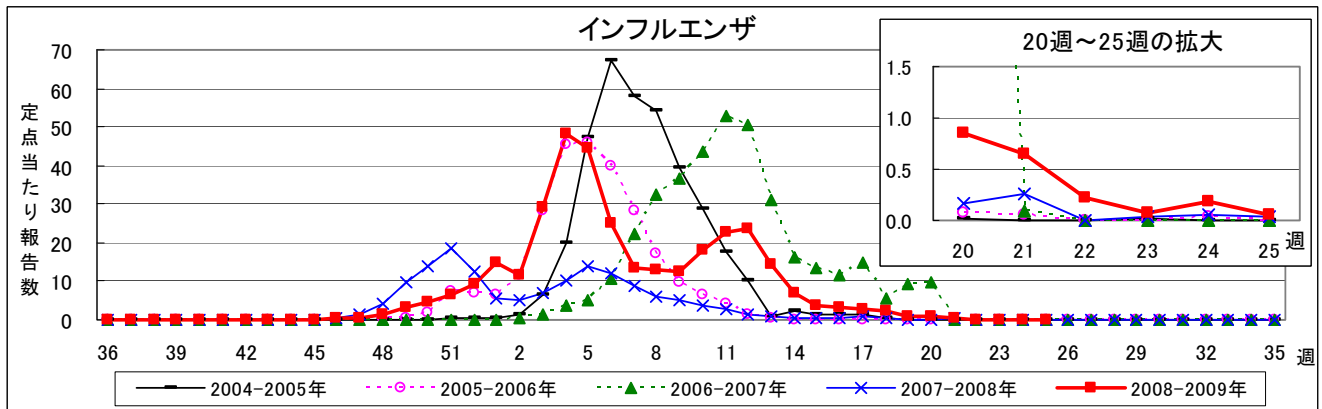
国内・海外で、新型インフルエンザの発生が拡大しています。予防・感染拡大防止のため、手洗い・ウガイ・咳エチケットの励行、並びに体調の悪いときは早めに休み、受診するよう御指導お願いします。

ホームページ感染症情報センターに、「インフルエンザウイルスの消毒」を掲載しました。その他、予防情報等を掲載しています、御活用ください。

II. インフルエンザ患者発生報告状況

感染症発生動向調査による定点医療機関からの患者報告状況

定点医療機関からの患者報告数は 2 人でした。「定点当たり報告数」は、0.05 人と、第 20 週以降、流行の指標となる「定点あたり報告数 1.0」より少ない状況です。



III. 市内病原体定点等からのインフルエンザ検体ウイルス検出状況について

インフルエンザウイルスを検出した患者数(第25週)

検体採取週	分離 ¹⁾			未分離 ²⁾			新型 swH1
	A型		B型	A型		B型	
	H1亜型	H3亜型		N1遺伝子	N2遺伝子		
08年第36週 ～09年第14週	19	9	6	0	0	0	/
第18～21週	0	0	0	0	10	0	
第22週	0	0	0	0	1	0	
第23週	0	0	0	0	2	0	
第24週	0	0	0	0	2	0	
第25週	0	0	0	0	0	0	
合計	19	9	6	0	15	0	5

1) ウイルスそのものが検出されたもの
2) ウイルスの遺伝子が検出されたもの

※参考 Aソ連型:H1N1
A香港型:H3N2

国立感染症研究所週報 2009 年 第 23 週によれば、直近の 4 週間(第 20～23 週)に、全国で分離されたインフルエンザウイルスは、AH1 亜型(ソ連型)が 6 件、AH3 亜型(香港型)が 281 件、B 型が 37 件報告されています。

また、第 20～24 週に全国で PCR で検出された新型 swH1 ウイルスは 151 件でした。(6 月 14 日現在)

※この情報は 6 月 24 日 9 時現在の速報です。後日データの修正をすることがあります。

さいたま市健康科学研究センター(さいたま市感染症情報センター)
TEL:048-840-2250 FAX:048-840-2267